

## 要項 2 からの変更点

- 【ページ 3】 モデルイベント、トレーニングトレイン
- 【ページ 5】 スプリント競技部門のコーチングゾーンについて
- 【ページ 9】 オフィシャル登録費、スプリント競技会場 開場時刻

## 2019 年度 日本学生オリエンテーリング選手権大会 スプリント、ロング・ディスタンス競技部門 要項 2.1

発行日：2019 年 7 月 30 日（火）  
発行者：2019 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
スプリント、ロング・ディスタンス競技部門実行委員会  
発行責任者：椎名 麻美（実行委員長）  
編集責任者：平原 蒼士（広報責任者）



### はじめに

本大会では、日本学生オリエンテーリング選手権実施規則第 2.1 項に定められた『スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門』（以下、**選手権の部**）を実施します。同時に、選手権の部に出場しない日本学連加盟員のための競技部門（以下、**一般の部**）を併設開催します。

### 開催日

2019 年 **11 月 9 日**（土）～ **10 日**（日）

- ◇ 11 月 9 日（土）：スプリント競技部門
- ◇ 11 月 10 日（日）：ロング・ディスタンス競技部門

### 開催地

岐阜県中津川市

### 主催

日本学生オリエンテーリング連盟

### 主管

2019 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
スプリント、ロング・ディスタンス競技部門実行委員会

	スプリント競技部門	ロング・ディスタンス競技部門
実行委員長	椎名 麻美（茨城 13）	
競技責任者	近藤 恭一郎（京都 14）	
運営責任者	遠藤 匠真（大阪 15）	
コース設定者	松澤 俊行（東北 91）	戸上 直哉（東京工業 12）
イベント・アドバイザー	前田 悠作（名古屋 10）	

※（出身大学・入学年度）

主管者へのお問い合わせ先（スプリント、ロング・ディスタンス競技部門共通）

✉ e-mail : [icsl2019info@googlegroups.com](mailto:icsl2019info@googlegroups.com)

## 大会公式 web サイト

🖥 URL : <http://orienteering.com/~icsl2019/index.html>

## 略称

本要項では、以下の略称を使用することがあります。

略称	正式名称
実施規則	日本学生オリエンテーリング選手権実施規則
日本学連	日本学生オリエンテーリング連盟

# 1 競技情報

## 競技形式／地図仕様

	競技形式／競技区分	地図仕様			
		縮尺	等高線 間隔	走行 可能度	地図図式
11月9日 (土)	スプリント競技部門 (選手権の部、一般の部共通)	1:4,000	2 m	4段階表示	JSSOM2007 準拠
11月10日 (日)	ロング・選手権の部 ディスタンス	1:15,000	5 m	5段階表示	ISOM2017 準拠
	競技部門 一般の部	1:10,000	5 m	5段階表示	ISOM2017 準拠

## パンチングシステム

スプリント競技部門選手権の部では、SPORTident 社の電子パンチングシステム (SI) を使用します。選手権の部では参加者全員が運営で貸し出す SI カードを使用します。

スプリント競技部門一般の部、及びロング・ディスタンス競技部門では、Emit 社の電子パンチングシステム (Electronic Punching and Timing system) を使用します。E カードは貸し出しを行います。個人所有の E カードを使用することもできます。

## トレイン概要

### スプリント競技部門

競技が行われる中津川公園は北向きになる片斜面上に展開し、大型工業団地に隣接する大規模運動公園である。土日には園内のスポーツ施設、広い遊具エリアともにスポーツ愛好者、団体客、家族連れ等で賑わう。典型的なパークトレインといえるが、アップが多くなる。競技スタジアムの一つを全館貸し切りにしてコースの一部に使用する予定である。

### ロング・ディスタンス競技部門

今大会のトレインは第 44 回全日本オリエンテーリング大会で使用された「桜の湖」をリメ

イクしたものである。競技エリアは標高約 650m の高原にある人造湖「桜の湖」を中心とする  
トレインで、次の 3 つの部分から構成される。

- ①:急斜面が少なく走行可能度も良好でスピードが出やすいエリア
- ②:やや急峻で岩石地や礫地があちこちに存在するためスピードが落ちやすいエリア
- ③:①と②をつなぐ道走り中心のエリア

### 立入禁止区域・クローズトレイン

本大会への参加を予定している者(チームオフィシャル、併設大会参加者<sup>※</sup>含む)および観戦を予定している者は、要項 1 発行日から本大会終了までの期間、以下の区域への、オリエンテーリング目的(トレイン視察含む)での立入を禁止します(当該区域使用下でのモデルイベント時、競技参加時を除く)。各競技の立入禁止区域の詳細は次ページ以降に示す地図をご覧ください。なお、立入禁止区域周辺道路の利用は妨げません。

※ 本大会には日本学生オリエンテーリング連盟の加盟員のみ出場することができますが、一般の方を対象とした併設大会を開催する予定です。併設大会についての詳細は、後日発行される併設大会要項をご覧ください。

### スプリント競技部門

中津川公園 中津川市茄子川1683-797

### ロング・ディスタンス競技部門

禁止区域の設定に伴い、以下のトレインをクローズします。

#### クローズトレイン

「桜の湖」 2018 年 日本学生オリエンテーリング連盟 改訂

### 両競技部門共通

#### 立入禁止区域内の観光名所・施設の訪問に関する特例措置

立入禁止区域内の観光名所・施設の訪問に関して競技の公平性確保のため、特例措置を設けます。立入禁止区域内に所在する、以下の観光地訪問はご遠慮ください。

- ・はなの湖オートキャンプ場
- ・中津川公園

### モデルイベント

本大会ではモデルイベントは行いません。

### トレーニングトレイン

本大会ではトレーニングトレインは指定しません。

### ドーピング検査

本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。本競技会参加者は、日本アンチ・ドーピング規程に従わなければなりません。

ドーピング検査の対象となった競技者は、役員の指示に従って検査を受ける必要があります。

なお、本人確認のため、運転免許証、学生証等、写真により本人確認が出来る物を持参してください。



また、ドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、または帰路の移動等の個人的な事情によりドーピング検査手続きを完了する事ができなかった場合は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁を受ける事になりますのでご留意ください。

競技会場内外を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要です。その点もご留意をお願いします。

ドーピング検査に関する情報や、日本アンチ・ドーピング規程の詳細については、以下のWebサイトをご覧ください。

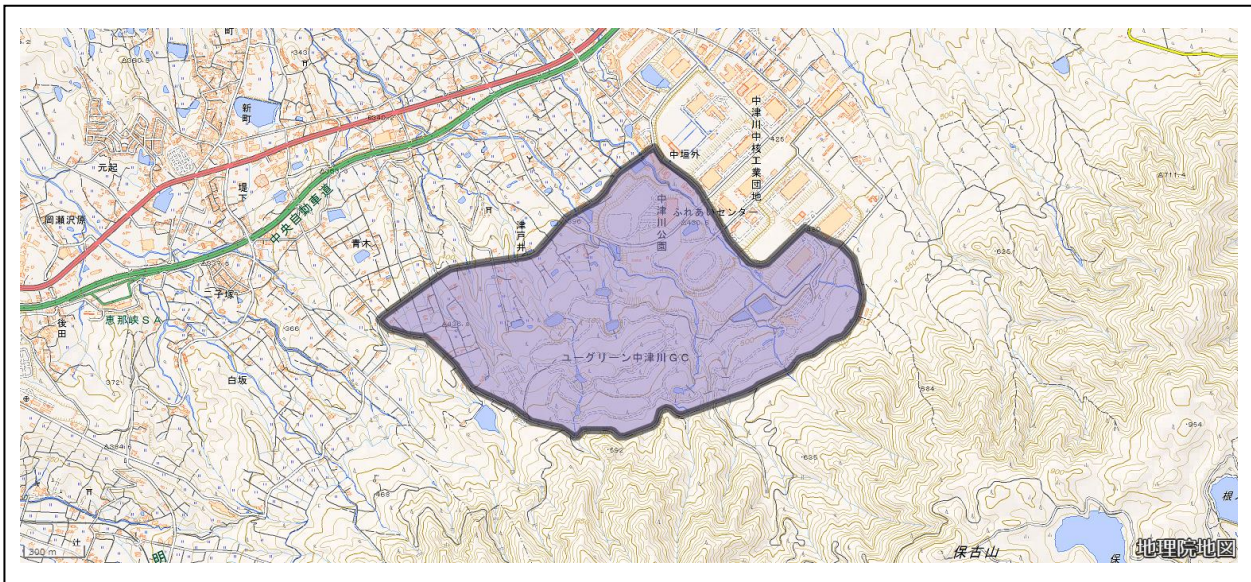
**ドーピング検査に関する情報** JOA アンチ・ドーピング委員会 Web サイト

URL : <http://www.orienteering.or.jp/AD/>

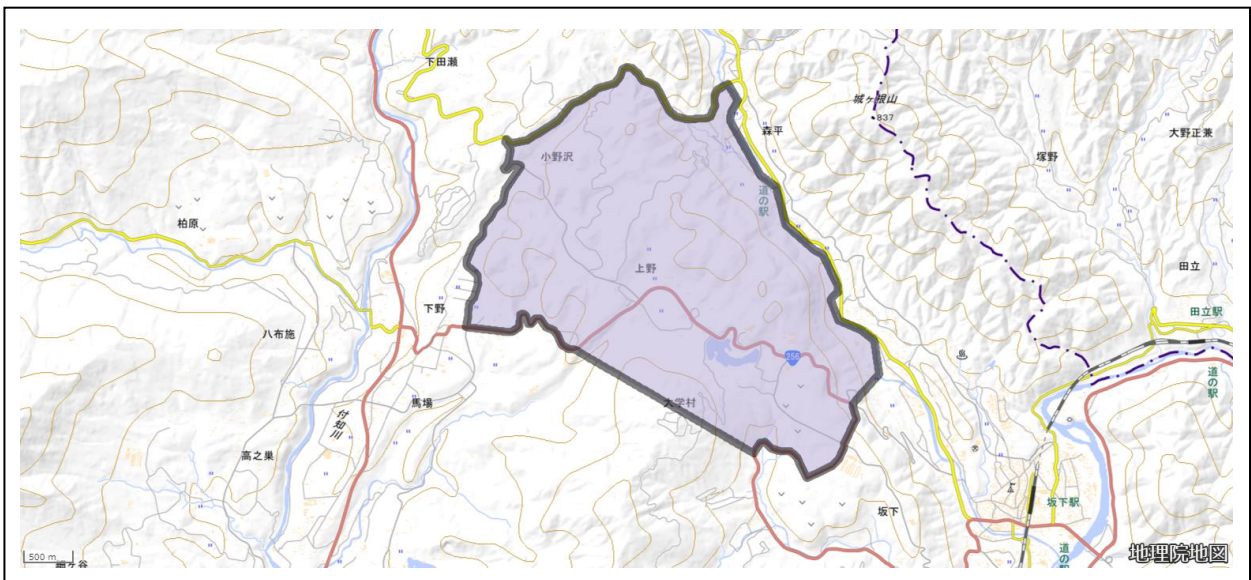
**日本アンチ・ドーピング規程の詳細** JADA の Web サイト

URL : <http://www.playtruejapan.org/>

#### ◆ スプリント競技部門 立入禁止区域



#### ◆ ロング・ディスタンス競技部門 立入禁止区域



## コーチングゾーン

スプリント競技部門では、コーチングゾーンを設ける可能性があります。  
コーチングゾーンでは、チームオフィシャルが選手権の部に参加する選手に対して支援を行うことができます。コーチングゾーンの詳細については、後日発行の要項 2.2 および要項 3 にて公開する予定です。



## 2 クラスと参加資格

### 11月9日(土) スプリント競技部門

#### 選手権の部

#### ◆ スプリント/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間(予定)
男子選手権 (ME)	15分
女子選手権 (WE)	15分

男子選手権、及び女子選手権の優勝者をスプリント競技選手権者とします。

#### ◆ スプリント/選手権 参加資格

以下の2点を共に満たす者が「選手権の部」に参加することができます。

- ・実施規則第4.1項の規定(学連加盟員であること・学連登録年度4年以内・年齢は当該年度3月31日現在29歳未満)を満たすこと。
- ・地区学連枠、もしくは前年度個人実績枠による出場資格を持っていること(各枠の詳細は以下の通り)。

#### <地区学連枠>

各地区学連の競技者数配分人数を以下に示します。記載内容は、日本学連技術委員会が発表した「2019年度インカレスプリント競技者配分について」(2019年6月16日(日)付)に基づきます。なお、競技者の選出方法は、各地区学連で定められています。

クラス	地区学連						合計
	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	
男子選手権	10	28	2	8	8	4	60
女子選手権	9	11	3	3	4	1	31

#### <前年度個人実績枠>

昨年度入賞者である以下の者は、上記の地区学連枠とは別に、選手権の部の出場資格を得ます。以下全員がエントリーした場合、総競技者数は男子63名、女子36名となります。

クラス	氏名(大学・学連登録年度)		
男子選手権	桃井 陽佑(慶應義塾4)	種市 雅也(東京4)	大橋 陽樹(東京4)
女子選手権	伊部 琴美(名古屋3)	増澤 すず(筑波4)	青代 香菜子(東北4)
	出田 涼子(大阪4)	伊東 加織(東北4)	-

## 一般の部

### ◆ スプリント/一般 クラス情報

クラス	対象	参加資格	優勝設定時間（予定）
MUA	男子上級者	日本学連登録 2 年目以上の男子	15 分
MUF	男子新人	日本学連登録初年度の男子	15 分
WUA	女子上級者	日本学連登録 2 年目以上の女子	15 分
WUF	女子新人	日本学連登録初年度の女子	15 分

- ・申込者多数のクラスについては、参加者数に応じて複数のクラスに分割する可能性があります。
- ・表彰対象は、最初に日本学連登録をした年度から数えて 4 年目以内の者に限ります（全てのクラスが山川杯の対象となります）。

### ◆ スプリント/一般 参加資格

選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であることです。

## 注意事項

スプリント競技部門において、ピン付きシューズでの出走を禁止します。

## 11 月 10 日（日）ロング・ディスタンス競技部門

### 選手権の部

### ◆ ロング/選手権 クラス情報

クラス	優勝設定時間（予定）
男子選手権（ME）	80 分
女子選手権（WE）	65 分

男子選手権、及び女子選手権の優勝者をロング・ディスタンス競技選手権者とします。

### ◆ ロング/選手権 参加資格

以下の 2 点を共に満たす者が「選手権の部」に参加することができます。

- ・実施規則第 4.1 項の規定（学連加盟員であること・学連登録年度 4 年以内・年齢は当該年度 3 月 31 日現在 29 歳未満）を満たすこと。
- ・地区学連枠、もしくは前年度個人実績枠による出場資格を持っていること（各枠の詳細は下記の通り）。

### <地区学連枠>

各地区学連の競技者数配分人数を以下に示します。記載内容は、日本学連技術委員会が発表した「2019 年度インカレロング・ディスタンス競技者配分について」〈2019 年 6 月 16 日（日）付〉に基づきます。なお、競技者の選出方法は、各地区学連で定められています。

クラス	地区学連						合計
	北東	関東	北信越	東海	関西	中九四	
男子選手権	8	31	2	5	12	2	60
女子選手権	7	14	1	4	3	1	30



## <前年度個人実績枠>

昨年度入賞者である以下の者は、上記の地区学連枠とは別に、選手権の部の出場資格を得ます。以下全員がエントリーした場合、総競技者数は男子 62 名、女子 33 名となります。

クラス	氏名（大学と学連登録年度）		
男子選手権	種市 雅也（東京 4）	大橋 陽樹（東京 4）	-
女子選手権	増澤 すず（筑波 4）	伊部 琴美（名古屋 3）	香取 瑞穂（立教 3）

## 一般の部

### ◆ ロング/一般 クラス情報

クラス	対象	参加資格	優勝設定時間（予定）
MUA	男子上級者	日本学連登録 2 年目以上の男子	50 分
MUS	男子中級者	日本学連登録 2 年目以上の男子	40 分
MUF	男子新人	日本学連登録初年度の男子	40 分
WUA	女子上級者	日本学連登録 2 年目以上の女子	50 分
WUS	女子中級者	日本学連登録 2 年目以上の女子	40 分
WUF	女子新人	日本学連登録初年度の女子	30 分

- ・申込者多数のクラスについては、参加者数に応じて複数のクラスに分割する可能性があります。
- ・表彰対象は、最初に日本学連登録をした年度から数えて 4 年目以内の者に限ります。

### ◆ ロング/一般 参加資格

選手登録名簿提出時から大会開催時の期間において日本学連加盟員であることです。

## チームオフィシャル

参加校はチームオフィシャルを登録することができます。チームオフィシャルは、スプリント及びロング・ディスタンス競技部門の選手権の部スタート地区において、選手のサポートを行うことができます。チームオフィシャルはスプリント及びロング・ディスタンス競技部門で共通とします。各校に認められるチームオフィシャルの人数は、以下の通りです。

- ・男子選手権の部への選手登録に対して最大 2 名まで
- ・女子選手権の部への選手登録に対して最大 2 名まで  
（合計最大 4 名まで登録可能）



## 3

# 参加申し込み

### 申し込みの流れ

#### エントリーシート 入手

各校担当者は、公式 Web サイトから、エントリーシート (Excel ファイル) をダウンロードしてください。

#### 申し込み

締切：  
2019 年  
**8 月 31 日** (土)

各校担当者は、必要事項を記入したエントリーシートを、以下申し込み先に e-mail 添付で提出してください。

#### 申し込み用エントリーシート送付先



[icsl2019entry@gmail.com](mailto:icsl2019entry@gmail.com)

(エントリー担当：清川)

※申し込み締切日までに学連登録を済ませている必要があります。特に、学連登録初年度の選手の手続きに遅れが出ないようにご注意ください。

#### 費用請求

主管者より各校担当者へ、e-mail で参加費を請求します。

#### 振り込み

締切：  
2019 年  
**9 月 6 日** (金)

各校担当者は、参加費を以下指定の銀行口座に振り込んでください。なお、振込手数料は各校の負担とします。

#### 参加費振り込み先

楽天銀行アリア支店 (店番号 225)

普通預金 口座番号：1416187

口座名：戸上 直哉

トガミ ナオヤ

#### 申し込み完了

### 申し込み内容の変更

- ・E カード番号の変更・追加貸し出しは原則として受け付けませんが、申請していた E カードの破損等やむを得ない場合に限り受け付けます。その際は 10 月 25 日(金)までに主管者にお問い合わせください。それ以降の変更・追加貸出については、要項 3 (後日発行) での記載内容に従ってください。
- ・選手権の部の選手変更は、11 月 9 日 (土) スプリント競技部門開催日に受け付ける予定です。詳細は要項 3 (後日発行) をご確認ください。
- ・欠席の場合、連絡は必要ありません。欠席時の参加費の返金はありません。
- ・申込内容については原則として締め切り後に一切の変更ができないため、十分注意してください。特別の事情が生じた場合のみ、主管者にお問い合わせください。



## 参加費

項目		金額
スプリント競技部門参加費	選手権の部	4,000 円
	一般の部	3,000 円
ロング・ディスタンス競技部門参加費	選手権の部	6,000 円
	一般の部	5,000 円
チームオフィシャル登録費（1人あたり[2日間]）		6,000 円
Eカード貸し出し（スプリント競技部門一般の部）		300 円
Eカード貸し出し（ロング・ディスタンス競技部門）		300 円

- ・ スプリント競技部門選手権の部参加費には、SIカード貸し出し料が含まれています。
- ・ 報告書は、大会公式 Web サイトでの公開のみとします。冊子の配布は行いません。
- ・ レンタル SI カード及びレンタル E カードを破損、紛失された場合は E カード 1 枚につき 8500 円、SI カード 1 枚につき 9500 円、追加料金を頂きます。



## 4

## 宿泊・輸送・弁当

### 宿泊

本大会では、実行委員会で宿泊施設の斡旋を行いません。宿泊を希望する場合は、各大学で宿泊施設の予約をお願いします。ただし、宿泊施設としてはなの湖オートキャンプ場の利用は禁止※します。※併設大会参加者についてはこの限りではありませんが、競技の公平性の観点から、宿泊施設利用中のテレーン内への不必要な立ち入りはご遠慮ください。

### 会場の開場時間とアクセス・参加者駐車場

本大会では、スプリント競技部門、ロング・ディスタンス競技部門の会場は異なります。それぞれの会場の開場時刻と最寄り駅、参加者用駐車場は以下の通りです。

	開場時刻	最寄り駅	参加者用駐車場
スプリント競技部門	7時30分	JR 美乃坂本駅	会場付近の駐車場※
ロング・ディスタンス競技部門	7時30分	JR 坂下駅	椈の湖自然公園駐車場※

※ 詳細は要項3（後日発行）をご確認ください。

**自家用車またはチャーターバスでの来場を推奨**しますが、要望に応じて JR 美乃坂本駅および JR 坂下駅から会場までの大会専用バスを運行する予定です。

乗車人数の把握のため、**各加盟校は下記リンク先のアンケートに原則、ご回答ください。**

**\* ICSL2019 アクセス・交通に関するアンケートのリンク**

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScEhmSCH73LEw635IA0ppOCZaIODKPhWpgNMVLZSDuXhDYZ\\_w/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScEhmSCH73LEw635IA0ppOCZaIODKPhWpgNMVLZSDuXhDYZ_w/viewform?usp=sf_link)

**\* 回答期限**

**2019年7月31日（水）**

## 弁当

9日(土)、10日(日)ともに実行委員会では弁当を手配しません。

# 5 観戦・併設大会・その他注意事項

## 観戦

観戦者の方の来場方法は、本大会参加者と同様です。後日発行の要項 3 に従ってご観戦ください。

なお、スプリントおよびロング・ディスタンス競技部門それぞれの選手権の部に参加する選手は、出走前の観戦が制限されます。

## 併設大会

日本学連加盟員以外の一般の方を対象とした併設大会の開催を予定しています。詳細は後日発行の当該大会の要項をご確認ください。

## その他注意事項

日本学連総会を 11 月 9 日(土)17 時より中津川駅前のにぎわいプラザにて開催します。出席される役員は会場間の移動やクラブ内での連携等にご留意ください。

以上

## アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの  
知識や活動が必要なのでしょう？

アンチ・ドーピングは、たんに  
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている  
「みんながフェアであること」を守るためにあります。  
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。  
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。  
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、  
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。  
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、  
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。  
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。  
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、  
その大切さを、世の中に示すこと。  
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、  
ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

## 要項 3 (プログラム) の広告募集

実行委員会では、要項 3 (プログラム) に掲載する広告を募集します。募集内容は以下をご確認ください。

母校の学生に向けたメッセージ、あなたのクラブの大会の広告を載せてみませんか？

多数のお申し込みをお待ちしております。

### ➤ 募集内容

	1コマ (1/8 ページ)	2コマ (1/4 ページ)	4コマ (1/2 ページ)	8コマ (1 ページ)	16コマ (2 ページ)
縦×横 [mm]	67×85	67×170 or 134×85	134×170	267×170	267×170 ×2 ページ
営利団体	12,000 円	20,000 円	36,000 円	64,000 円	100,000 円
非営利団体	6,000 円	10,000 円	18,000 円	32,000 円	50,000 円

- 1 ページのサイズは A4 です。
- Web 版はカラー、冊子版は白黒で掲載の予定です。表紙裏、裏表紙、裏表紙裏への掲載を希望される方は、広告関連問い合わせ先までご相談ください。
- 下記振り込み先にお振り込みのうえ、申し込み時必要事項を明記し、原稿を e-mail 添付 (JPEG、BMP、PNG、PDF 形式のいずれかの画像ファイル) にてご送付ください (PDF 形式は 1 ページ以上の大きさのみ受け付けます)。
- 送付いただいた原稿の容量が大きい場合、容量縮小のご相談をさせていただくことがあります。

### ➤ 申し込み時必要事項

- ①振り込み日 ②振り込み人名義 ③振り込み金額 ④広告サイズ (コマ数)
- ⑤連絡先 e-mail アドレスと電話番号

### ➤ 原稿締め切り

**2019 年 9 月 30 日 (月) 必着**

### ➤ 振り込み先

ゆうちょ銀行 店名 四〇八(ヨンゼロハチ) (店番 408) 普通預金 口座番号 : 0659654

口座名義 : サワダ ジュン

※ 振込手数料は申し込み者の負担とします。

### ➤ 原稿送付先・広告関連問い合わせ先

広告担当者 : 澤田 潤

e-mail : icsl2019.ad@gmail.com

原稿送付後、1 週間以内に返信します。万一返信がない場合は、恐れ入りますが再度ご連絡をお願いします。